

飛翔

令和8年
9月号

隣国の現場に、 次の一手を見た。

海外企業視察研修（韓国・ソウル）特集



発行：（一社）岐阜県経営者協会 青年経営者部会

海外企業視察研修（2026年9月10日～12日・韓国 ソウル）

視察先 株式会社サンファ E&P（SAMHWA ELECTRONICS & PRESS CO., LTD.）

9月10日（木）から12日（土）の3日間、国際委員会の主管により「海外企業視察研修」を韓国・ソウルにて実施しました。OB1名を含む21名が参加し、7月例会にご登壇いただいた大垣精工株式会社 横山義典氏のアテンドのもと、現地企業を訪問しました。

視察先の株式会社サンファ E&Pは、大垣精工株式会社の長年のビジネスパートナーで、1977年創業の精密プレス・金型製造の老舗企業です。プレス金型の設計・製作から量産、検査などの後加工までを自社で一貫して行い、携帯電話部品で培った超精密プレス技術を武器に、現在は自動車用精密部品や半導体製造装置用部材へと事業を広げています。

韓国の自動車産業やハイテク産業を下支えする同社では、変化する世界市場から求められる多品種への対応や設計変更に応えるため、機械の保守・メンテナンスを内製化しています。対応のスピードを上げると同時に機械の稼働率を高め、製造効率を極限まで追求する企業努力を、現場で直接学ぶことができました。



プレス機が並ぶ工場内を見学



現場で製品の説明を受ける参加者



会社概要説明



研修会には多くの会員が参加しました



質疑応答では活発な
意見交換が行われました



記念品の贈呈

懇親会・エクスカーショ

視察後の懇親会では、大垣精工株式会社様から韓国でのビジネス展開における苦労話や、韓国企業の実情についてお話を伺うことができ、大変有意義なひとときとなりました。

2日目・3日目のエクスカーションでは、ソウル市内の景福宮や、南北境界線地域（DMZ）の烏頭山統一展望台、臨津閣などを訪れました。歴史と政治の影響を大きく受ける経済環境にありながら、盛り上がるインバウンド需要や、新たな価値と消費を世界に発信し続ける韓国市場を肌で感じ、国内だけでは得られない経営の視点と市場感覚を学ぶ機会となりました。

また、3日間を共に過ごしたことで会員同士の絆も深まり、部会の組織力を高める研修となりました。



懇親会の様子



景福宮の慶会楼を背に記念撮影



板門店(JSA)の建物を再現した
撮影スポットで



烏頭山統一展望台の撮影スポットにて



烏頭山統一展望台から北朝鮮側を望む



臨津閣に展示されている京義線・
長湍駅の蒸気機関車



烏頭山統一展望台で記念撮影



昼食で親睦を深めました

株式会社湖池屋 中部工場見学ツアー（2026年8月26日・海津市）

8月26日（水）、総務委員会の担当により、株式会社湖池屋 中部工場（海津市）の見学ツアーを開催しました。2024年度12月例会で湖池屋様にご講演いただいたご縁から実現したもので、ご家族を含む多くの会員が参加しました。

岐阜県海津市に新設された同工場では、製造ラインの見学に加え、併設の体験施設「湖池屋GOGO！ファクトリー」でオリジナルのポテトチップス作りを体験しました。岐阜県産の原料を活かした商品開発や、地域での雇用創出、県や市と連携した地域貢献の取り組みにも触れ、地元で根ざすものづくりのあり方を学ぶ一日となりました。



湖池屋 中部工場の外観



ご家族と一緒に参加者で記念撮影



見学前に工場の説明を受けました



衛生服に着替えて見学へ



好みの味付けで
オリジナルポテトチップス作り



完成品は自分だけのパッケージに

会のあとに

広報委員長
河田 菊夫

7月例会で横山氏から伺った韓国ビジネスの話を、今回は現地の工場で自分の目で確かめることができました。機械の保守を自社で抱え、変化への対応を速める。言葉にすれば簡単ですが、それを全社で徹底している現場には、規模に関係なく学べるものが詰まっていました。DMZで南北分断の現実に触れたことも含め、国の外に出てこそ見える景色があると実感した3日間です。8月の湖池屋様の工場見学とあわせ、他社の現場に学び自社に持ち帰る、まさに「考動力」を磨く夏となりました。企画・設営いただいた国際委員会、総務委員会の皆さま、ありがとうございました。

【青年経営者部会 今後の予定】

10月例会・懇親会 日時：令和8年10月1日(木)

場所：長良川温泉 十八楼 集合：17時50分 受付：17時30分